



提案1. 表情に“メリハリのある”まちをつくろう

無機質な四角い空ではなく、中低層と超高層建築のコンビネーションが織り成す、美しいスカイラインの街並みをデザインしましょう。

- 海側からも、飛行機からも、眺めて楽しい美しいまち
- 心なごむ曲線のデザイン
- 歩行者に威圧感を与えない、奥まった超高層ビルの配置

「開放と安全」「リアリティーとバーチャル」「国際性と伝統性」などの概念が共存するふとこ深い空間をつくりましょう。

- 本当の贅沢を知っているまち、富裕層やセレブリティ（著名人）が憧れるまち
- 多様な階層が交差し、新しい都市のエネルギーが生み出されるまち

水辺に最接近。これまでにない魅力的なウォーターフロントをつくりましょう。

- 住まいのすぐ前に広がるマリーナ
- ハウスボートのたたずむ観光スポット
- 水上バス、水上タクシー、遊覧船等の、色々な水上交通
- 楽しく散歩できる、こころはずむ水際
- 水域利用権でまちの経営を

まちそのものを環境・観光資源にしましょう。

- 花と緑と水に彩られたまち
- 他の臨海部や都心から、自転車で寄り道したくなる楽しいまち
- 美しい夜景の中に、国際客船のイルミネーションが浮かぶロマンチックなまち

THE ウォータータウン



動き始めましょう — 今日から共に —



アムステルダム



コート・ダジュール



モンペルチエ



明治時代の築地居留地



N.Y. ビア17



提案2. 投資の“しがいのある”まちをつくろう

都市ならではの新しいビジネスが起こるまちをつくりましょう。

- 情報系・映像系などの新しい才能やビジネスが芽生え、育つまち
- 優秀な頭脳と才能が出会い、自然に交流が生まれる、高感度層の集中するまち
- 「職」「住」「遊」が整った、充足した空間
- チャンスに巡り合うまち。自己の可能性が開くまち

世界のビジネスマンを積極的に受け入れ、自由な投資・交流ゾーンをつくりましょう。

- 規制を緩和した特区とすることで、外国人がビジネスを始めやすい環境を
- 東京駅～東京臨海エリア～羽田国際空港を結ぶ地下鉄の新設を
- 国際客船ターミナルの、一層の発展を
- 高度医療・学校・教会等、外国人が魅力を感じるコミュニティを

進化し続けるまち、都市経営力のあるまちを目指しましょう。

- 住む人も、働く人も、遊ぶ人も、すべて主人公となる仕組みのあるまち
- 環境対応力のあるまち
- ロイヤルヨットクラブなど、多様な社交・交流が行なわれるまち

物語が生まれ、ステージとなるまちを目指しましょう。

- シニア層が、生き生きと「粋」を楽しめるまち
- アーティストにインスピレーションを与えるまち

人を楽しませ、人を喜ばせるまち。ビジター（来街者）をも取り込むステージとなるまちにしましょう。

- 住人が育てる文化社会活動・イベントを、住人とビジターが一体となって、楽しみを共有できるまち

提案3. “江戸・東京の文化”の感じられるまちをつくろう

文化背景としての歴史を、新しい空間に継承しましょう。

- 隅田川沿いなどの江戸下町文化との連携を
- 西洋文明の窓口となった築地等の、先取性の継承・発展を

江戸の水運・舟運の歴史を生かしましょう。

- 江戸城お濠端、日本橋川、ディズニーリゾート等へ、「舟遊び」の再興を
- 多摩川、江戸川等の郊外につながる、もうひとつの「贅沢な交通網」、水の回廊の起点として

歩くことが楽しくなる、そんなまちにしましょう。

- なごやかな路面電車による、地域交通ネットワークを
- バリアフリーが徹底した、身体障害者・弱者が一人でも安全に歩けるまち